

世界の共有モビリティ市場における業界コンバージェンスと破壊的技術（2030年）

【概要】

本調査では、世界の共有モビリティ市場の分析および予測を実施しています。進化するビジネスモデルと COVID-19 の市場への影響を鑑み共有モビリティ市場の成長機会について説明します。具体的には、各種共有モビリティのビジネスモデルの市場規模、共有モビリティに対する COVID-19 の影響、市場が COVID-19 から回復する時期と最初に回復するセグメント、成長要因と阻害要因などが含まれています。調査対象地域はグローバル、調査対象期間は 2019 年から 2030 年までです。

【内容一覧】

戦略的提言

成長機会分析

- 共有モビリティ市場概況
- 共有モビリティ市場のセグメンテーション
- 共有モビリティ市場の競合他社
- 主要な成長指標
- 共有モビリティ市場の成長要因
- 共有モビリティ市場の阻害要因
- 予測の際の考慮事項
- COVID-19 が世界の共有モビリティ市場に与える影響
- 市場規模（金額ベース）予測の考察
- セグメント別市場規模（金額ベース）予測
- 市場規模（金額ベース）予測の考察

調査結果

世界の共有モビリティ市場分析

- 都市モビリティに影響を与える COVID-19
- 共有モビリティの成長機会：短期、中期、長期
- 共有モビリティの成長機会：短期
- 需要に応じて自転車シェアを選択肢にする健康的で持続可能なスタイル
- 自転車シェア：COVID-19 の現在の影響と市場再編
- 自転車シェア：主な市場動向
- ラストマイル配送：地域別配送セグメント概況

- ラストマイル配送：共有モビリティ事業者への大きな機会
- ラストマイル配送の主な動向：短期、中期、および長期の影響
- カーシェアリング：COVID-19の現在の影響と市場再編
- カーシェアリング：主な市場動向
- 市場動向：短期、中期、および長期の影響
- 配車サービス：世界の事業概況
- 配車サービス：COVID-19の現在の影響と市場再編
- 配車サービス：主な市場動向
- 配車サービス市場の動向：短期、中期、および長期の影響
- 共有モビリティの成長機会：中期
- COVID-19により予測される在宅勤務の大幅な増加
- 安全な通勤のためのシャトルテクノロジー事業者とコーチフリート事業者の提携
- 公共交通機関の需要促進に必要な強力な政府の支援と刺激策
- MaaS：COVID-19の現在の影響と市場再編
- パーソナライズ、利便性、透明性、およびローカリゼーションを提供する MaaS プラットフォーム

への趣向

- MaaSの主な市場動向：短期、中期、および長期の影響
- 共有モビリティの成長機会：長期
- モビリティテクノロジーエコシステム：業界を超えたパートナーシップの拡大
- モビリティテクノロジー：CASEに注力するIntel (Mobileye + Moovit)
- 都市の移動の課題を解決するDidiの高度道路交通システム
- モビリティテクノロジー市場の動向：短期、中期、および長期の影響
- 自動運転共有モビリティ：革新的な都市ビジョンに適した効率的なオペレーティングモデル
- サプライチェーンの複雑化により推進される自動運転ラストマイル配送ソリューション
- 都市における移動パターン

成長機会

次へのステップ